

2019年度

オレンジリボン支援団体活動報告書

横浜保育福祉専門学校 安藤ゼミ



管理番号

1427

2019年度のオレンジリボン運動活動報告

①事前に取り組んだ内容

- ・映画「子宮に沈める」をみた後、大阪二児放置死事件を調べました。
- ・子どもの虹情報研修センターでお話を伺い、オレンジリボンたすきリレーについて説明を受けました。
- ・フィールドワーク。結愛ちゃん事件の舞台になったアパート付近、南青山の児童相談所建設予定地、大田区立蒲田本町保育園で行いました。
- ・「子どもの権利擁護センターかながわ」を見学し、山田不二子理事長からの児童虐待に対するレクチャーを受けた。
- ・横浜市戸塚区東戸塚駅前にあるお茶の間楽校「親子カフェ」より依頼がありボランティア活動を行いました。
- ・神奈川県中央児童相談所に訪問し、児童虐待対策室の職員からお話を伺いました。
- ・その他、県内にある児童養護施設や母子生活支援施設や保育園を訪問し、それぞれ施設長より、お話を伺いました。



②実施期間に取り組んだ具体的内容

- (1) FM戸塚「放課後放送部」での啓発活動
(R1.10.13)

地域にあるコミュニティFM「FM戸塚」のラジオ番組「放課後放送局」に出演させていただき、虐待防止活動の啓発を行わせていただきました。局員にもオレンジリボンを配布しました。



(2) 学園祭での啓発ブース運営

(R1.10.26・27)

R1.10.26～27の本校学園祭で啓発ブースを運営しました。幼児向けの遊びコーナーをつくり、子どもが遊んでいる間、保護者がゆっくり展示をみられるよう工夫しました。



(3) 子ども虐待防止オレンジ

リボンたすきリレーの運営

(R1.10.27)

安藤ゼミが毎年参加している「オレンジリボンたすきリレー」に今年も参加しました。今年は本校学園祭と日程がかぶってしまい、少数精鋭となりましたが、例年同様着ぐるみを着てオレンジリボンの配布を行ったり、ブースにいらした方へ説明をしました。



(4) 子ども虐待防止シンポジウム

の運営 (R1.11.09・10)

安藤ゼミが毎年お世話になっているチャイルドファーストジャパンが主催の子ども虐待防止シンポジウムを2日間、運営手伝いをしました。先生方のご厚意で、シンポジウム内容のトラウマによる影響、解離性障害などを学ぶことができました。



(5) 卒業研究発表会での報告

(R2.1.17・31)

児童虐待防止を訴えるチャンスとして、積極的に取り組みました。同級生や後輩たち、保育園の園長先生にも発表を聞いていただく機会になりました。



(6) 全国大会での報告

(R2.2.16)

国立オリンピック記念青少年総合センターで行われた全国大会で、活動報告する機会をいただきました。奨励賞をいただきました。本人たちにも大きな自信となりました。



③ オレンジリボン運動を終えて・・・

・事前学習として、様々な関係機関の方からお話を伺うことができました。保育士、保育園とのチームワークを強くすることに気づけたと、先生方からお伝えいただきました。何より、保育士に期待していること、支えようと思っていることもお聞きでき、心強く思うことができました。

・前回より学園祭が地域のハロウィンパーティーと共催になったことで、児童虐待防止のブースへの来場者が倍以上となった。もともとは、FM局へのラジオ出演から共催の話が繋がったこともあり、今年度で5年目となりますが、継続して行ってきたこと、築いたネットワークが着実に活動の幅を大きくしている実感があります。

・その成果として、全国大会で報告する機会をいただき、活動を紹介できたことは、今年のメンバーはもちろん、卒業して保育園や乳児院、児童養護施設などで働くOB/OGも大きな自信になりました。それをみて、次期安藤ゼミのメンバーも、今から活動を楽しみにしています。ぜひ、今後も活動を続けていきたいと考えています。さらなるご助言ご指導のほど、よろしくお願いいたします。

2020年度オレンジリボン運動 活動計画

現段階で予定している企画等がありましたら、わかる範囲で、ご記入ください。

※頂戴しました情報は、当会による取材や当会ホームページへの掲載など、支援企業・団体の皆様との連携を促進するため活用させていただきます。

- ・事前学習(今年度は「虐待の連鎖」について学びます)
→4月～10月
- ・FM戸塚「放課後放送部」出演(啓発活動)
→10月 対象:ラジオリスナー
- ・横浜保育福祉専門学校学園祭での啓発ブース運営
→10月 対象:学園祭来場者
- ・オレンジリボンたすきリレー 実行委員会手伝い
→11月 対象:来場する一般の方
- ・子ども虐待シンポジウムでの啓発活動
→11月 対象:シンポジウム参加者
- ・1年間の活動発表(校内)
→1月 対象:学生、来場する保育園、福祉施設関係者など